

部品交換要領書

高級玄関引戸80・120(千本格子・3点締り)、
玄関引戸[H=1849]、ひのき調玄関引戸、
和風店舗自動ドア清栄、各取替玄関引戸用
戸先・召合せ 内外締り錠セット

問い合わせ先に自部署の連絡先を入れてください。
この文字は印刷されません。

HHW13-067
2015年11月発行

**YKK
ap**

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

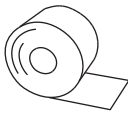
お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

戸先・召合せ 内外締り錠セット	取付ねじ	部品交換要領書
HH-J-0405U5  戸先錠シリンダー付: 1個 外召合せ錠: 1個 内召合せ錠: 1個 チカチ: 3本	 錠ケース取り付け用: 皿 M4×12×2 本  戸先錠取り付け用: 皿 M4×16×2 本  内召合せ錠取り付け用: 皿 M4×20×2 本  外召合せ錠取り付け用: 皿 M4×20×2 本  召合せ錠調整用 セットピン: 1ヶ	 本書 1枚

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー	セロハンテープなど
  1本	

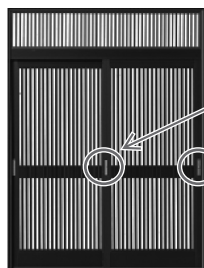
※部品が全てそろっていることを確認してください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

○戸先錠シリンダー付・召合せ錠の標準取り付け位置



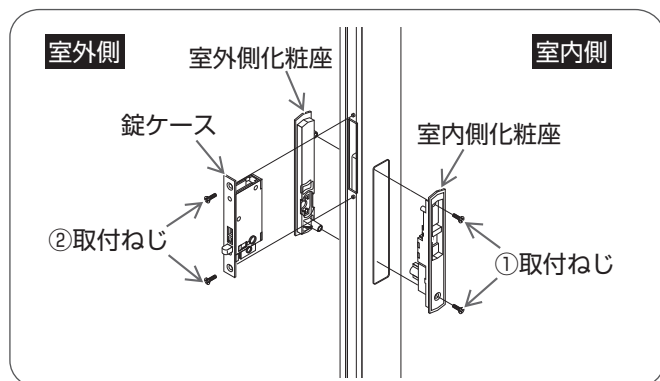
室外側

召合せ錠

戸先錠シリンダー付: 外観右側

※引戸の勝手(通用側)を変更されている場合は左側になります。

1 戸先錠シリンダー付の取りはずし



①室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをはずし、室内側化粧座および室外側化粧座をはずす。

※取付ねじをはずすと、室外側化粧座がはずれます。落下にご注意ください。

②プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし、錠ケースをはずす。

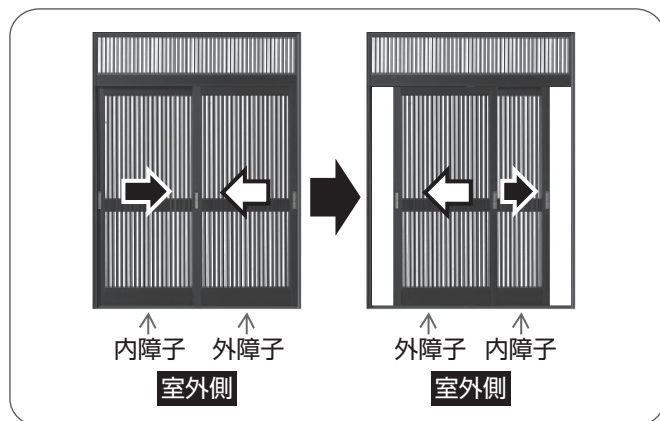
※部品の取り付け方は4・5ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

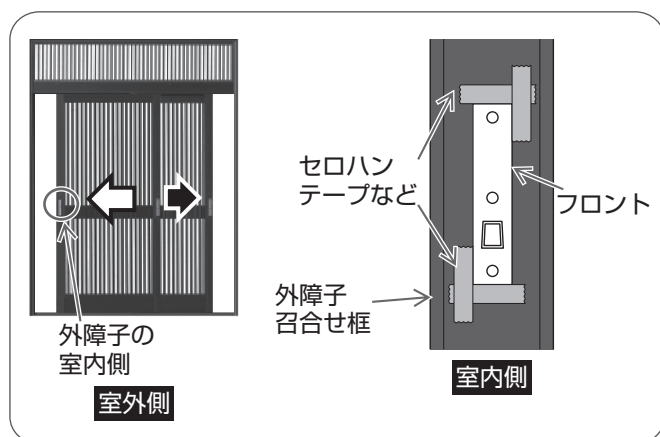
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 召合せ錠の取りはずし準備



左右の障子を行き違えて召合せ錠の錠受フロントおよび錠本体を見えるようにする。

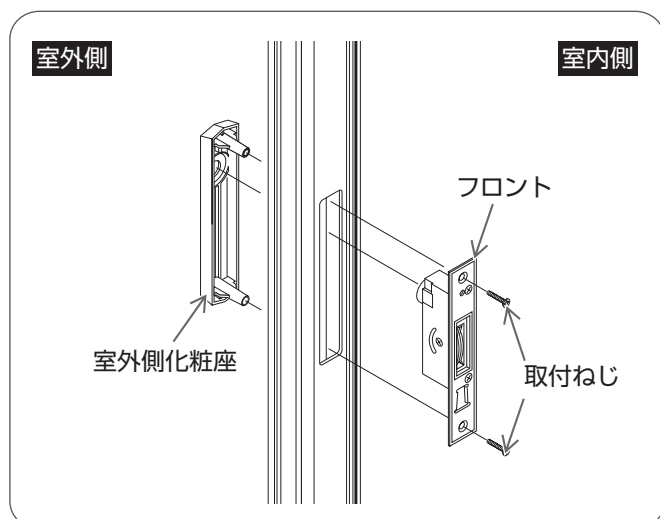
3 召合せ錠（外障子側）のフロント位置のマーキング



外障子の召合せ框の室内側に取り付いているフロントの角部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。

※錠取り付け時の位置合わせに必要な手順です。必ず行ってください。

4 召合せ錠（外障子側）の取りはずし



室内側よりプラスドライバーでフロントの取付ねじをはずし、フロントおよび室外側化粧座をはずす。

※取付ねじをはずすと、室外側化粧座がはずれます。落下にご注意ください。

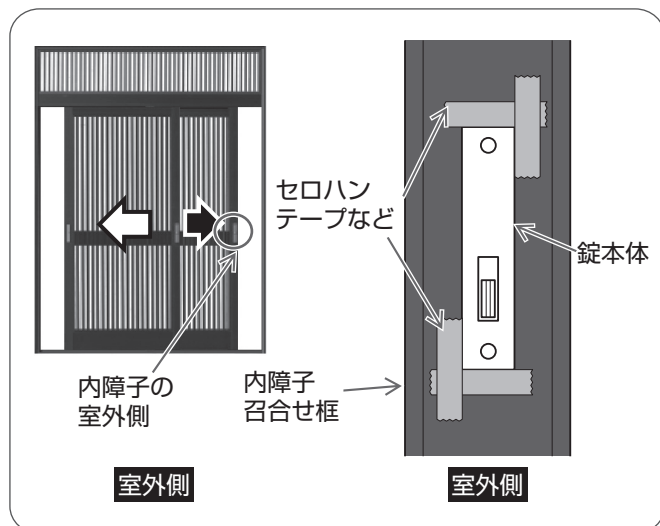
※部品の取り付け方は4・5ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

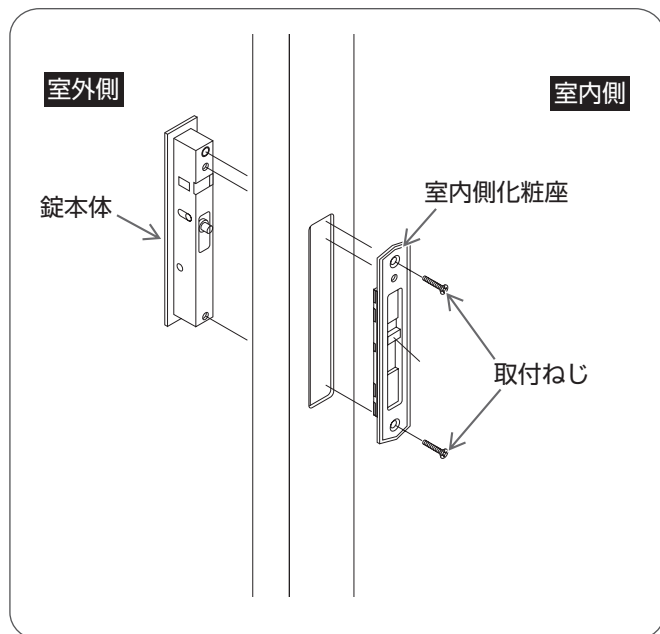
5 召合せ錠（内障子側）の錠本体位置のマーキング



内障子の召合せ框の室外側に取り付いている錠本体の角部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。

※錠取り付け時の位置合わせに必要な手順です。必ず行ってください。

6 召合せ錠（内障子側）の取りはずし



室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをはずし、室内側化粧座および錠本体をはずす。

※取付ねじをはずすと、錠本体がはずれます。落下にご注意ください。

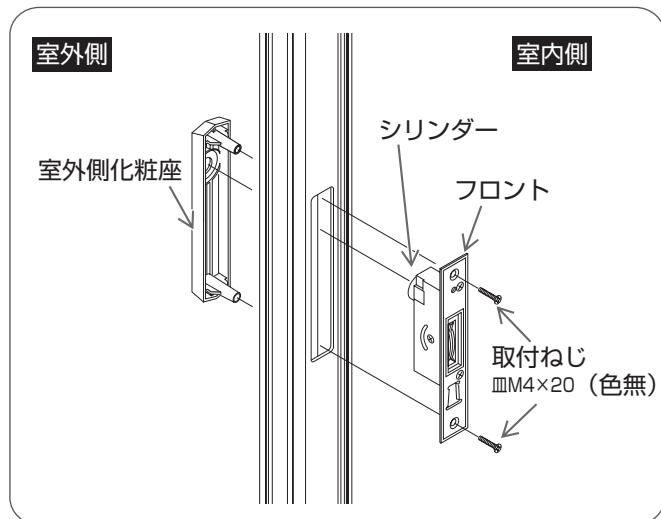
※部品の取り付け方は 4・5 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

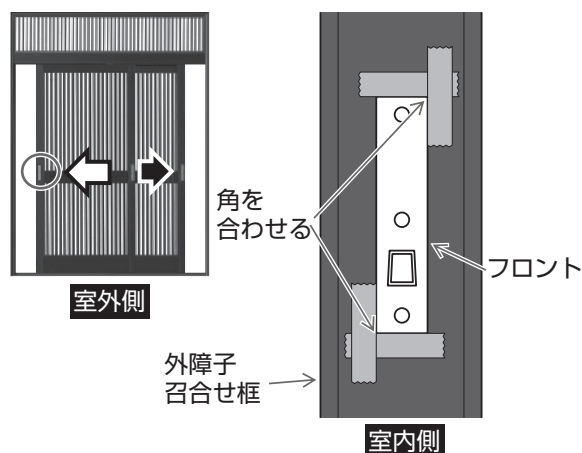
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

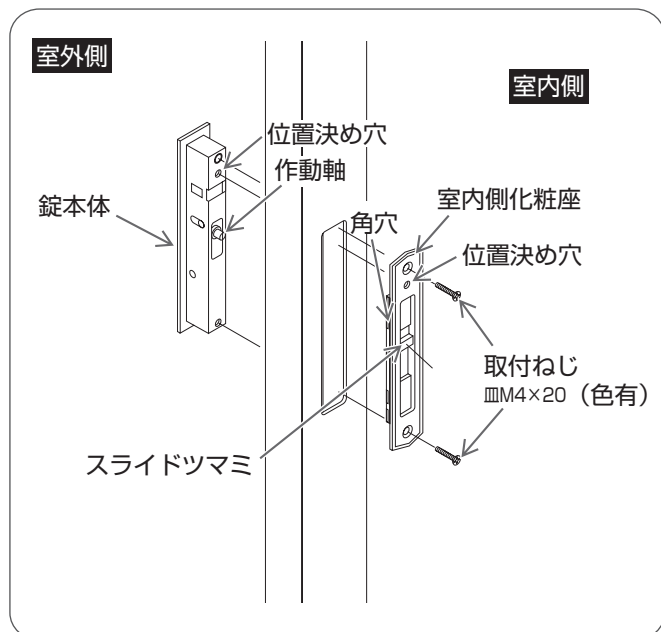
1 召合せ錠（外障子側）の取り付け



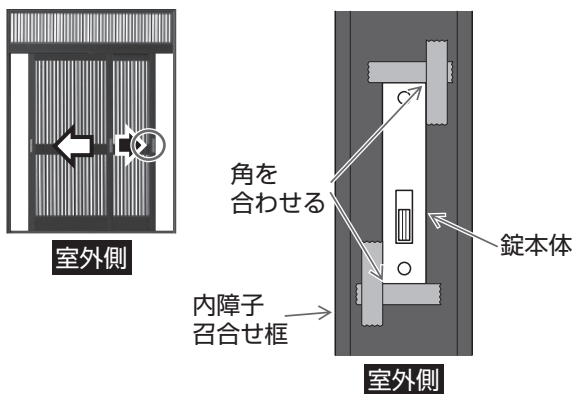
- ①室内側よりフロント、室外側より室外側化粧座を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
※フロントのシリンダーが上になるように差し込んでください。
※取付ねじをしめる際、フロントの角をセロハンテープの角に合わせてください。(下図参照)
- ②セロハンテープをはがす。



2 召合せ錠（内障子側）の取り付け



- ①室内側より室内側化粧座、室外側より錠本体を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
※室内側化粧座および錠本体を取付穴に差し込む際、位置決め穴を上にして差し込んでください。
※錠本体を取り付ける際、必ず作動軸を室内側化粧座の角穴に差し込んでください。
※取付ねじをしめる際、錠本体の角をセロハンテープの角に合わせてください。(下図参照)
- ②セロハンテープをはがす。



※部品の取りはずし方は1・2・3ページをご覧ください。

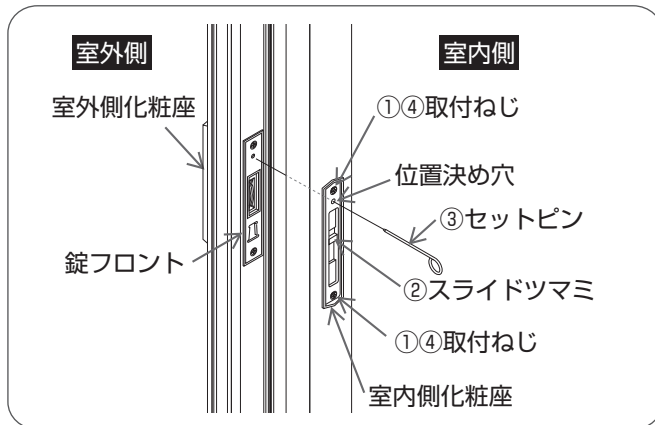
部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

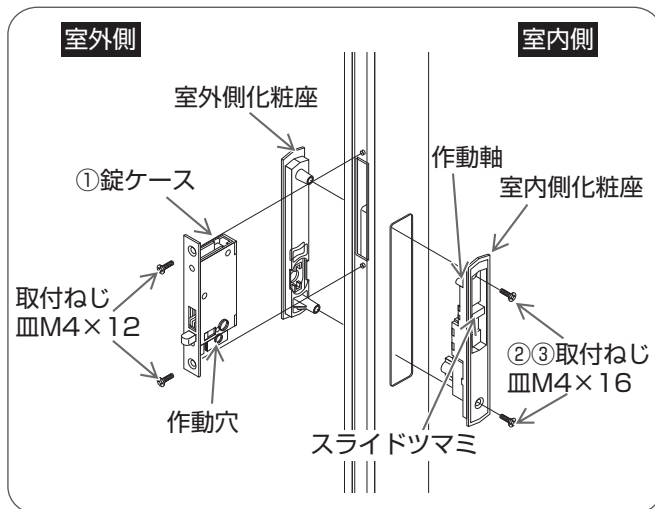
3 召合せ錠の調整

※召合せ錠の施解錠がスムーズにできない場合、外召合せ錠フロントと内召合せ錠本体の芯がズレているおそれがあります。下記の要領で調整してください。



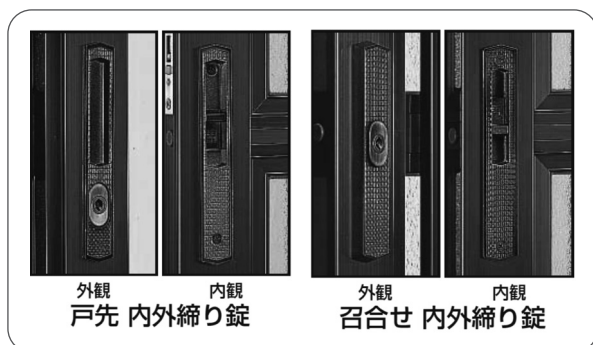
- ①障子をしっかり閉め、室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをゆるめる。
 - ②内召合せ錠を少し持ち上げ、スライドツマミを下げ施錠する。
 - ③位置決め穴からセットピンを外召合せ錠まで差し込んで内召合せ錠本体と外召合せ錠フロントの位置合わせを行う。
 - ④プラスドライバーで取付ねじをしめる。
- ※上記要領で調整できない場合、外召合せ錠を動かし、再度調整してください。

4 戸先錠の取り付け



- ①錠ケースを取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
 - ②室内側より室内側化粧座、室外側より室外側化粧座を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじを仮止めする。
- ※室内側化粧座を取り付ける際、必ず作動軸を錠ケースの作動穴に差し込んでください。
- ③室内側化粧座および室外側化粧座を調整し、子カギと室内側化粧座のスライドツマミで施解錠ができるところでプラスドライバーで取付ねじをしめる。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2・3ページをご覧ください。